

第2回志育成セミナー・KRY アナウンサー丹黒さんが来校！

平成30年11月9日（金）、山口放送アナウンサーの丹黒香奈子さんを講師にお迎えし、「私を生きる〜ひと・しごと・じぶんとの出会を楽しんで」と題して、1・2年生を対象に第2回志育成セミナーを実施しました。丹黒さんは本校のOGで、航空会社にキャビンアテンダントとして勤められたのち、現在は地元の放送局でアナウンサーをされておられます。「アナウンサーは話す仕事か、聞く仕事か」「キャビンアテンダントからの転職の理由」「阿波踊り取材の苦勞」「言葉に気持ちを込めること」「国際社会でのアイデンティティ確立の大切さ」「出会いの大切さ」などの話を聞かせていただき、これからの時代を生きていくヒントを本校生徒は得てくれたと思います。講演後には生徒からの質問に、的確に丁寧に答えていただきました。また、放課後、希望生徒が集まった「囲む会」では放送や航空業界をめざす生徒に対するアドバイスや進路選択のヒントをたくさん聞かせていただきました。なお、丹黒さんのブログ「ごくさんのごくろうさん！」にも講演会の様子を掲載してくださっています。

<http://kry.co.jp/blog/tangoku/2018/11/26/%e4%b8%b9%e9%bb%92%e9%a6%99%e5%a5%88%e5%ad%90%e5%85%88%e7%94%9f/>



生徒の感想より

- ・ アナウンサーは聞く仕事だと言われたが、伝えるためには人の話をしっかり聞いてないと出来ないことだと納得した。
- ・ お話を聞いて、自分の意見を主張する世界に出て、異文化・異なる思考に触れたいと思った。
- ・ 何事にも一生懸命取り組んでおられ、人生をとっても楽しんでいらっしゃるよう見えた。
- ・ 一生懸命取り組んだことというのは、必ず誰かが評価してくれているのだということがわかった。
- ・ 言葉には気持ちを込めることが大切なのだとわかった。
- ・ アナウンサーになったのは偶然だったことに驚いた。人生は、いつどう変わるのかわからないのだと思った。
- ・ 絶対後悔したくないことを優先している決断に驚いた。
- ・ 相手のことを思って、自分のことを知って、様々な人と交流することが大切だと感じた。